家庭数配布プリント

校園長だより

学校園教育目標　「たくましく自立する子どもを育てる」

http://shuusai-e.kishiwada.ed.jp/

第２３号
令和２年９月２９日
岸和田市立修斉小学校
TEL：４２７－５９１３

【学校経営方針】

～新しい時代を豊かに生きる子どもの育成～
「子どもが活躍（きらっと光る）できる学校」
「すべての子どもの『心の居場所』としての学校」
「家庭・地域と連携し、子どもたちが安全で安心して通える学校」

運動会がんばりました！

９月２６日（土）運動会が行われました。前日は１日雨模様で、グランドの状態が心配されましたが、無事挙行することができました。ご観覧いただきました保護者の皆様、早朝からありがとうございました。また、PTA 役員、実行委員、保健体育委員の皆様をはじめ、多くの皆さまのご協力をいただきました。「子どもたちの健康観察」「一家庭二名までの参加」「立見席での観覧」「観覧席での競技ごとに譲り合っての場所の交代」等、多くのことをお願いしましたが、そのすべてにご協力いただきました。本当にありがとうございました。

※閉会式後の撤収作業等につきましても、例年ですと、PTA 保健体育委員の皆様をはじめ、多くの保護者の皆様にお手伝いいただくのですが、「コロナ禍の下、保護者の皆様の感染リスクを避ける」ため、今年度はお手伝いをご遠慮する形となりました。当日のアナウンスとなってしまい、申し訳ございませんでした。

今年度は、コロナウイルス感染防止のため、プログラムを大幅に変更し時間を短縮した、午前中開催の運動会でした。保護者の皆様方の参加も制限させていただきました。健康観察、マスクの着用、手洗い、消毒等のルールも守りました。また、感染リスクを避けるために、全体練習も控えさせていただき、子どもたちにとっては「ぶっつけ本番」の運動会でした。そんな中、子どもたちは本当によく頑張ってくれました。

幼稚園は７名という人数でしたが、リレーも、団体競技の「ポケモンパフェ」も全員が一生懸命に取り組みました。

小学校の団体競技は、低学年も、中学年も、高学年も、コロナ禍の下での実施ということで、「できる限り接触を減らす」という難題に対して、各担任がそれぞれ知恵を絞って、工夫をした競技でした。中学年の団体競技は、目が回るような展開でした。１・２年生の団体競技は、もしかすると、一番難しかったかもしれません。でも、練習の時よりも、ずっと上手になっていました。

リレーはどの学年も立派に走りました。高学年の「気合の入った、熱いリレー」もよかったですが、私は４年生のリレーが特に印象に残りました。閉会式の講評の時にも言ったのですが、４年生みんなの優しい気持ちがいっぱいのリレーに、修斉小学校の子どもたちの「やさしさ」を見せてもらいました。３月から続くコロナ禍の下、制約の多い学校生活の中で「私たちが一番大切にしなければならないものが『やさしさ』なんだな」「修斉小学校の子どもたちは、その『やさしさ』をきちんと持っているのだな」・・・と思って胸が熱くなりました。まだまだこれからも続く、そして、いつ終わるかの見通しもつかないコロナ禍の下での学校生活ですが、「修斉小学校の子どもたちは、きっと乗り越えていってくれるな」と確信しました。

また、審判係さん、準備係さん、放送係さん・・・係りの人たちもよく頑張ってくれました。おかげでスムースな運営ができました。

例年とは違う運動会でしたが、「日ごろの頑張り・練習の成果を見せる」ことのできた、素晴らしい運動会となりました。ありがとうございました。

校園長　船越　康治